

令和2年度 英語学習実施状況について

金沢市立内川小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和3年1月実施) (%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	0.0	33.0	67.0	0.0	0
問2	英語の勉強は大切だ。	100.0	0.0	0.0	0.0	0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	33.0	67.0	0.0	0.0	0
問4	英語の授業の内容がわかる。	67.0	33.0	0.0	0.0	0
問5	英語で先生や友達に質問することができる。	33.0	0.0	67.0	0.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	0.0	0.0	67.0	33.0	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	67.0	33.0	0.0	0.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	67.0	33.0	0.0	0.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	33.0	33.0	33.0	0.0	0.0

②来年度に向けての指導改善の具体策(令和3年2月実施「英語教育に関する報告書」より)

- ・単元のゴールを具体的に示し、少人数を生かして発話量を増やす。
- ・全員で発話する場面と、個で発話する場面をバランスよく取り入れる。

③学校関係者評価

・英語の授業の内容がわかると回答した児童の割合は高いが、英語で質問したり答えたりすることの肯定的な回答の割合はやや低い。児童が英語で話すことに自信が持てるような指導・支援が必要である。

・アルファベットを書いたり、教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができると回答した児童の割合は高い。しかし、教科書の単語や英文を読むことに自信がない児童も見られる。書き写すことから、徐々に自力で読んだり書いたりできるようにつなげるための支援や指導が必要である。